

特集にあたって

ありはら 理恵…………… 1

特集

グループホームと権利

日本のグループホームは障害者権利条約が生かされるか

——本人の声が政策決定過程に十分に反映され、各地の歴史的・社会的状況に即してグループホームのあり方について議論をすること…………… 鈴木 良…………… 2

社会保障審議会障害者部会へのグループホーム学会の意見

——どんな重い障害があっても自分の好きな地域で自分らしい暮らしをどのように構築するか……障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会…………… 6

新しい運営委員のみなさんのグループホーム 大切にされていること

障がいが高くても高齢になっても

——利用者がそれぞれ役割をもって過ごす…………… 粟野明子…………… 8

健康的に暮らすために何が必要なのか

——ただ制限するのではなく、代替案を提示する…………… 安家わかこ…………… 10

グループホームは一人ひとりの生活を営む場

——かわらないもの、それは「入居者中心」…………… 飯田克也…………… 12

どんなに障害が高くても、地域で自分らしく当たり前前に生きていく

——当事者には当事者の思いがある…………… 福岡 拳…………… 14

第三者評価の受審を生かして組織体制の改善や強化を

——「あせらず、がんばらず、むりをせず」…………… 山口明美…………… 16

障害のある人と援助者でつくる

日本グループホーム学会 総会 議案書…………… 18

マンガ せわにんじゃ～！（連載16）

福地 充洋……………29